

# ごみを減らそう！ リサイクルを増やそう！

問まちづくり支援課 ☎51-6726

市では、ごみの減量化とリサイクルの推進に取り組んでいます。1人でも多くの市民の皆さんに、ごみ問題に関心を持っていただき、ごみの減量・リサイクルへの意識の輪がさらに広がるよう、ご協力をお願いします。

## 令和5年度末までの目標と実績（第4次十和田市ごみ減量行動計画より）

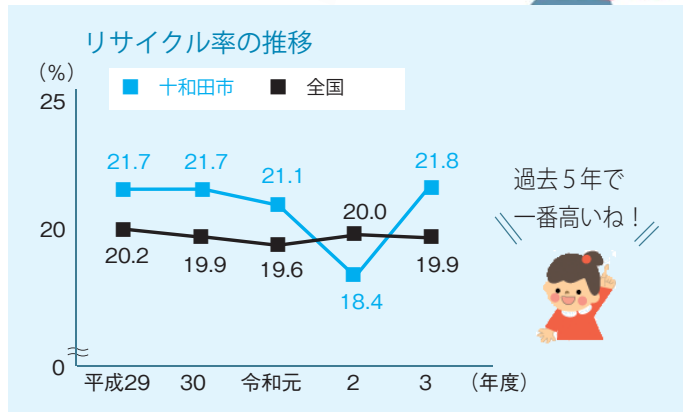
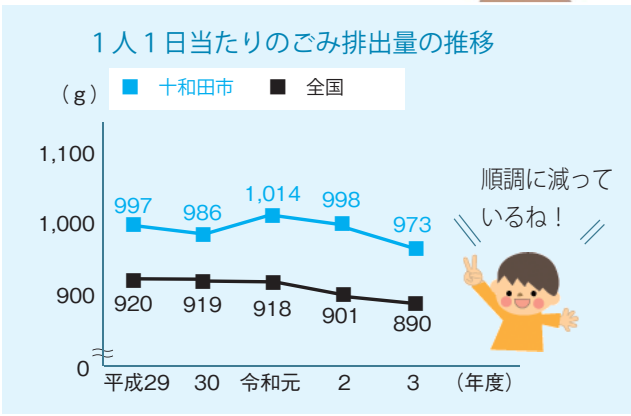
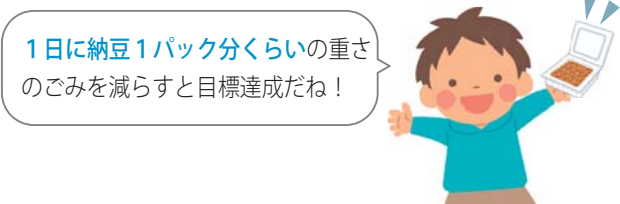
1人1日当たりのごみの排出量

**目標：920g以下**  
(実績：973g)  
目標達成まであと53gの減量

リサイクル率

**目標：25%以上**  
(実績：21.8%)  
目標達成まであと3.2%の上昇

みんなリサイクルを頑張っているから、もうすぐ目標達成できそう！！



1人1日当たりのごみ排出量  
= ごみ総排出量 ※ ÷ 市の人口 ÷ 365日

リサイクル率 = 再資源化量 ÷ ごみ総排出量  
※ごみ総排出量…生活系ごみと事業系ごみの合計

### ごみの排出量は減っているの？

令和2年度から3年度にかけて、本市の1人1日当たりのごみ排出量は減少しています。主な要因は事業者の排出したごみの量が減少したことによるもので、家庭から出る生活系ごみ、特に可燃ごみの1人当たりの排出量は増加しています。ごみ排出量が増加し、ごみ焼却時に多量の温室効果ガスが発生することで、地球温暖化にもつながります。目標達成に向け、市民の皆さん一人一人のご協力をお願いいたします。

### ごみ減量のためにできること

- 食材は使い「きる」
- 料理は食べ「きる」
- 生ごみは水気を「きる」

### 市の取り組み

- ▶ 「ごみ減量化・分別の徹底」の理解促進
- ▶ 幼児向けのリサイクル教室による環境教育
- ▶ 資源集団回収実施団体へ奨励金を交付
- ▶ 飲食店などへ事業系生ごみ低減の呼び掛け

てまえどり



**食品ロス  
ゼロをめざして**

すぐに食べるなら、手前をえらぶ。  
「てまえどり」にご協力ください。

みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。  
消費者庁 農林水産省 環境省

買い物の際は、商品を棚の「てまえ」からとることで、食品ロスの削減につながります。